

令和4年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（夏季）入学試験

入学試験問題

日本語

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 試験開始後、全ての解答用紙に受験番号等を明記すること。
3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
5. 指定の解答用紙を用いること。

問題Ⅰ 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(30点)

「WEB 公開版では著作権法上の問題により、問題文原文を削除した。

問題文は西垣 通・河島 茂生『AI 倫理—人工知能は「責任」をとれるのか』に関する内容の和文 29 行)」

問 1. 本文中の【 a 】～【 d 】に入る最も適当な語を、次の選択肢の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。(2点×4=8点)

ア それどころか イ しかし ウ そこで エ つまり
オ どうやら カ というのは キ にもかかわらず

問 2. 本文中の下線部①～④の漢字の読みをひらがなで書きなさい (2点×4=8点)

問 3. 本文中の あ に共通して入る最も適当なものを、以下のア～エの中から一つ選びなさい。(4点)

ア 処理 イ 倫理 ウ 機械 エ 思考

問 4. 下線部 A 「だからこそ、今どうしても、AI の倫理的な側面をクローズアップしなくてはならない」という部分について、その理由を 100 字以内で答えなさい。(10点)

問題Ⅱ 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(50点)

「WEB 公開版では著作権法上の問題により、問題文原文を削除した。

問題文は梨木香歩「生命は今もどこかで」に関する内容の和文 34 行)」

問 1. 本文中のカタカナで表記された下線部 (1) ～ (3) を漢字で書きなさい。

(2点×3=6点)

問 2. 本文中の下線部①～⑤の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(2点×5=10点)

問 3. 本文中の[a]～[c]に入る最も適切な語を、次のア～カの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。(3点×3=9点)

ア なぜなら イ それとも ウ むしろ エ どうも オ それでも
カ さらに

問 4. 下線部 A 「「循環の輪に入る」という感覚」とあるが、それはどういう感覚か、簡潔に説明しなさい。(6点)

問5. 下線部Bに「なんとも理不尽でやるせない思い」とあるが、筆者が、そういう「思い」を抱く理由について、簡潔に説明しなさい。(6点)

問6. 下線部C「それらは決して、私たちだけのものではないのに」とあるが、具体的には、どういうことを言いたいのか。「それら」と「私たち」の具体的な指示内容を明らかにして簡潔に説明しなさい。(5点)

問7. 下線部D「価値の大転換」とあるが、具体的には、どういう「価値」からどういう「価値」への転換になるのか、簡潔に説明しなさい。(8点)

問題Ⅲ 作文 (20点)

コロナ禍で、大学教員の側には、授業方法や学会開催形式に新たな発見があったと言われており、with コロナ、after コロナ時代の授業方法として、今後も対面授業だけでなく、同期型(オンライン)や非同期型(オンデマンド)、対面とオンラインのハイブリッド型などを組み合わせて授業を行うことが望ましいという意見があります。こういった対面だけによらない授業方式にあなたは賛成ですか、反対ですか。対面だけによらない授業方式をとることから予想される様々な利点と問題点双方の観点から、根拠を添えて、380字以上400字以内で論じなさい。